

笠中だより

笠松中学校 学校だより

令和2年5月11日

【笠松中学校教育目標】
たくましく 未来を切り拓く
生徒の育成
校訓「真善美」

今こそ自ら学ぶたくましさを身につけよう

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休校期間が5月31日（日）まで再延長されたことを受け、生徒に向けて動画で授業をする「笠 Tube」を配信しているところです。

笠松中学校では「笠 Tube」を活用して指導計画の半分程度の内容をカバーしており、動画の視聴を授業として位置付けています。自宅にウェブ環境がない生徒には、動画を保存した DVD やポータブルプレーヤーを貸し出します。また、今後はテレビ会議ができる環境を整え生徒からの質問対応ができるようにしていきたいと考えています。環境を整えるまでに時間をいただくこととなりますが、当面は次のように学年相談日と教科相談日を設け、電話による質問対応をしていきます。

また、学校再開後に習熟度を確認するために動画の内容について確認テストを行います。ご理解とご協力をお願いいたします。全職員が一丸となり努力しております。保護者の皆様にも一層のご協力、ご支援をいただき、子どもが自ら求め学ぶたくましさを身につける機会としていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

月曜日・・・1年生学年相談日 ・ 火曜日・・・2年生学年相談日
水曜日・・・3年生学年相談日 ・ 木曜日・・・5教科学習相談日（国・社・数・理・英）
金曜日・・・4教科学習相談日 ・ （音・美・技家・体）
※臨時休校中に、何かありましたら学校へ相談をお願いします。

地域の皆さまに支えていただいています

笠松町内では、授業再開に向けて児童・生徒や地域のボランティアの方によるマスク作りの企画が行われました。町社会福祉協議会・地域ボランティア・役場が協力し、生徒自身に、マスクを作ってもらおうというものです。ガーゼなどの材料は役場から支給されました。生徒の皆さんには、すでに入学式・始業式で1枚ずつマスクが配布されており、学校が再開された際は、二枚のマスクを使い分けて学校生活に備えることができるようになりました。

マスクの作り方については、笠松町のボランティアの方からレクチャーをいただき、家庭科の授業の一つとして「笠 Tube」で配信しています。

また、梶野愛莉さん（2年）からは、「先生方もマスクが無くて困っているのでは。」と心配して、手作りのマスクを届けていただきました。大切に使用させていただきます。

このように、地域の方々や保護者・生徒の皆さまから、ご心配やご支援をたくさんいただいております。感謝いたします。本当にありがとうございます。

今後の予定につきましては、学校ホームページ・あんしんかさまつメール等でお知らせいたします。